

受賞者の横顔

<音楽部門> マリンバ



くつ の せつ こ
沓野 勢津子

1984年生 大阪府出身/札幌市在住

【略歴】

- 2007年 京都市立芸術大学音楽学部を首席で卒業。音楽学部賞、京都音楽協会賞(公財)ルームミュージックファンデーション奨学生としてボストン音楽院留学(アメリカ)
2010年 ボストン音楽院グラデュエイト・パフォーマンス・ディプロマ科マリンバ専攻卒業

【主な受賞歴】

- 2009年 イタリア国際打楽器コンクールマリンバ部門第1位
2010年 南カリフォルニアマリンバコンクール優勝
2013年 札幌市民芸術祭奨励賞(新人音楽会部門)
2014年 札幌市民芸術祭奨励賞(札幌市民劇場部門)
日本管打楽器コンクールマリンバ部門第1位および文部科学大臣賞、東京都知事賞

【近年の主な活動歴】

- 2012年 「沓野勢津子マリンバリサイタルwith 札幌フレンズ」(札幌)
2013年 「沓野勢津子マリンバリサイタル マリンバで聴くフランス音楽」(札幌)
2014年 「沓野勢津子マリンバリサイタル with 札幌フレンズ Vol.2」(札幌)
「日本管打楽器コンクール大賞演奏会」ソリスト
(山下一史指揮/東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団/東京)
2015年 「新進演奏家育成プロジェクト オーケストラ・シリーズ 第24回札幌」ソリスト
(高関健指揮/札幌交響楽団/札幌)
「第31回日本管打楽器コンクール第1位受賞記念 沓野勢津子マリンバリサイタル」(東京)
2016年 「塚越慎子&沓野勢津子 マリンバデュオリサイタル」(札幌)
2017年 「ニューイヤークンサート2017沓野勢津子マリンバの世界」(日高)
「ロジネットジャパン チャリティーコンサート」ソリスト
(現田茂夫指揮/札幌交響楽団/札幌)
「沓野勢津子マリンバリサイタル」(札幌)
2018年 「沓野勢津子マリンバリサイタル～自然界のマリンバ～」(札幌)

日本最大のマリンバメーカー「こおろぎ社」アーティスト。札幌大谷大学芸術学部音楽学科非常勤講師、ドルチェ音楽教室講師。
全道、全国各地でソロ演奏、室内楽演奏、プロオーケストラにてエキストラ出演、コンクールの審査員やマリンバレクチャー、レッスン等を意欲的に行う。
打楽器・マリンバを奥田有紀、種谷睦子、山本毅、坂上弘志、小森邦彦、ナンシー・ゼルツマン、布谷史人の各氏に師事。

<美術部門> 木版画・絵画



とみ た み ほ
富田 美穂

1979年 東京都出身/斜里郡小清水町在住

【略歴】

- 2004年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科版画コース卒業

【主な受賞歴】

- 2015年 第10回TAGBOAT AWARD 審査員特別賞 小山登美夫賞
2017年 第20回岡本太郎現代芸術賞 入選

【近年の主な活動歴】

- <個展>
2008年～ 佐伯農場荒川版画美術館 夏季常設(中標津)
2010年 「うしのひとみ」東一条ギャラリー(中標津)
2012年 「牛の温度」アートホール東洲館(深川)
2013年 「牛の木版画」Gallery Retara (札幌)
2014年 絵本「おかあさん牛からのおくりもの」原画展(札幌・中標津・長崎県杵岐)
* 絵本 — 松岩達 作、富田美穂 絵、北海道新聞社 出版
2015年 「ミニミニセブン 富田美穂—牛・ウシ・うし—」網走市立美術館(網走)
2017年 「富田美穂展 牛のつむじ」Gallery Retara(札幌)
2018年 「牛の足音 —富田美穂 牛の木版画展—」神田日勝記念美術館(鹿追)

<グループ展>

- 2013年 「農村の表現者たち～私たちの暮らしとその周辺～」
アルテピアッツァ美唄(美唄)、雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス(栗山)
2015年 「第10回TAGBOAT AWARD 入選者展」世田谷ものづくり学校(東京)
2016年 「牛展3」3331アーツ千代田(東京)
「Far East コンテンポラリーアート2016」喫茶風来山人(北見)
「釧路芸術館×FMくしろ<path-artと仲間たち>展」釧路芸術館(釧路)
2017年 「第20回岡本太郎現代芸術賞展」川崎市岡本太郎美術館(神奈川)

<パブリックコレクション>

網走市立美術館

大学在学中にアルバイトで訪れた北海道の牧場で出会った「牛」に魅了され、卒業後北海道小清水町へ移住した。酪農ヘルパー、酪農従業員として牛の世話をしながら制作活動が続ける。

これまで佐伯農場荒川版画美術館をはじめとして、道内外において作品を発表し、ジュネティクス北海道機関誌「sire」表紙、情報誌、絵本、ポスターなどにも作品を提供している。